

BRANZ千代田富士見

BRANZ Chiyoda Fujimi

No. 15-033-2023作成

新築
集合住宅

発注者	東急不動産株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO2技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB
設計・監理	東急建設株式会社一級建築士事務所		E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携
施工	東急建設株式会社首都圏建築支店		I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他	

環境先進マンション

■計画概要・コンセプト

本計画は全69戸からなる分譲型の集合住宅です。

計画地は皇居外苑や靖国神社を身近にする緑に包まれたエリアに位置しており、周辺の自然環境との共生を目指しました。「環境先進を、住まいから。」というブランドスローガンのもと、省エネ性能の高い設備の採用、太陽光発電による創エネ、外構や低層棟屋上の緑化を積極的に取り入れる事で、持続可能な心地よい暮らしと環境貢献を実現しています。それにより省エネ性能に優れた集合住宅であるZEH-M Orientedの取得をしており、集合住宅の省CO2化促進事業において補助事業に採択されております。

それに加え、敷地周辺は教育施設に囲まれていることから、遮音性への配慮を取り入れつつ、高い断熱性能を確保する計画としています。また、省エネ性能向上のための導入設備としては、専有部には温水床暖房設備、エネファームの採用や全熱交換器を搭載した高効率換気設備、人感センサー付きLED照明の採用を行い、環境にも人にも優しいウェルビーイングな暮らしの実現を目指しています。



ZEH-M Oriented



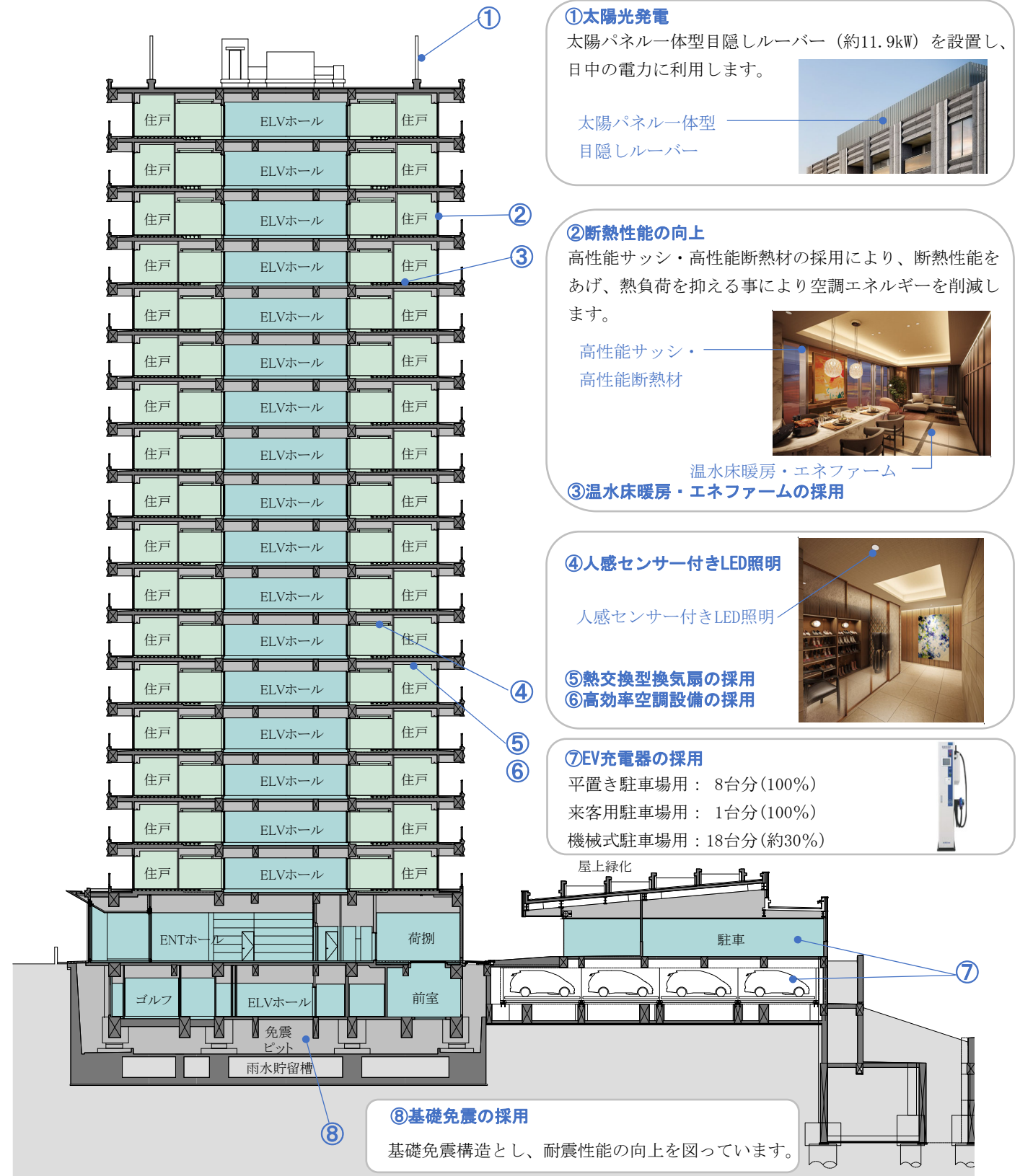
中庭



外観



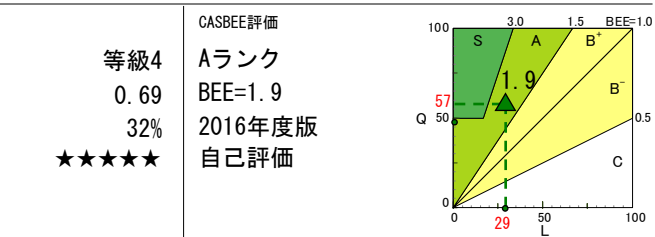
アプローチ



設計担当者

統括：岡本真吾/建築：小野田功介、沖野正司/構造：岩田希/電気設備：伊藤賢、渡辺正人/空調設備：立川義隆

建物データ	所在地	東京都千代田区	省エネルギー性能	断熱等性能等級	等級4
	竣工年	2025年	BE1		0.69
	敷地面積	2,792㎡	LCCO2削減		32%
	延床面積	11,830㎡	BELS認証	★★★★★	
	構造	RC造一部S造	ZEH-M Oriented		
	階数	地下1階 地上18階			



主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q2. 2. 耐用性・信頼性 (免震装置の採用)
- Q2. 3. 対応性・更新性 (品確法維持管理対策等級3)
- LR1. 2. 自然エネルギー利用 (太陽光発電の採用)
- LR1. 3. 設備システムの高効率化 (LED照明設備・エネファームの採用)
- LR2. 1. 水資源保護 (雨水貯留・節水コマ・節水型機器採用)
- LR2. 2. 非再生性資源の使用量削減 (エコマーク建材の採用)